



いざくら雄太県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13 電話043(227)7411

「プッシュ型支援」の必要性強調

停電時の通信障害に備えを!

伊豆倉議員 今回の台風では、多くの課題が浮き彫りにされたと思います。県の初動体制の遅さが指摘されてますが、多くの場面

で感じるのは、被災した自治体からの要請を待たず
に、物資を調達し被災地に緊急輸送する支援、いわゆる「ブッシュ型支援」ができる

市町村へ派遣

市町村に対し、県から積極的に支援職員を派遣すべきだつたと指摘したほか、長期の停電による通信障害に備えて、電力会社や通信事業者との間で、事前に災害協定を締結すべきだと提言しました。その他、伊豆倉県議の主な質疑を特集しました。

通信事業者と災害協定

伊豆倉議員 現在、通信事業者に対しての災害協定はどうなつてゐるのか。また、固定電話、携帯電話等の通信手段の復旧は、早急に行うべきだと思うが、今後このような事態が発生したときには、どのように対応するのか。

15号では、大量の倒木と電柱の倒壊によるケーブルの断線や、停電により県内各地で固定電話、携帯電話などの通信が不通が多く発生しました。通信の途絶は、災害に対応する行政機関の情報収集や報伝達を困難にするだけです。

に対し、市町村に協力し安否確認や必要な支援を実施するよう要請するとともに、安否確認が進んでいない市町村に対し、県職員を派遣し在宅訪問を行ったほか、健康短信センターでも人工呼吸器を使用する難病患者への安置確認等を実施しました。

12月県議会一般質問に登壇



県議会の本会議場に登壇した伊豆倉県議

森田知事 台風15号の際は、当初、リエゾン派遣について「市町村が被害状況の報告ができなくなった場合」と定めている地域防災計画の規定に捉われた結果、派遣が3日後からとなりまし

なく、被災者に大きな不安をもたらし、生活における利便性を大きく損ないます。

締結しておくことが必要と
考えます。

●県政と市原市に関するご意見・ご要望をお聞かせください。

いづくら雄太 県議事務所

災害時の介護や医療

今後はさまざまな災害を想定し、看護や医療的なアが必要な方の安否確認や必要な支援を迅速に実施できるよう、職員の派遣も含め、災害時における市町村や関係団体との連携体制の強化を図つてまいります。

いづくら雄太の公式ウェブサイトもご覧ください… [検索](#) いづくら雄太 <http://izukurayuta.com>

山地災害と治山事業

森林整備を本気で進めて!

伊豆倉議員 台風
15号や10月25日の大雨による山地災害の状況と、その復旧に向けた県の取り組みについて、どのように考えているのか。

農林水産部長 台風
15号等により、県内の広い地域で風倒木や土砂崩れなどの山地灾害が多数発生しており、現在把握しているだけでも土砂崩れや治山施設の被害状況は、156カ所、約20億円の被害となっています。このため県では、

要望 治山事業に関する県のスタンスが見な長期計画は、山林が持つ

このほか、風倒木被害を受け、土砂崩れなどの二次災害の恐れのある森林についても、順次、森林整備事業へ支援も行うこととしています。

</